



ゆりの木

日野市立病院報

Vol.20 平成28年1月発行

発行/編集・日野市立病院(広報委員会)
〒191-0062 日野市多摩平4-3-1
TEL 042-581-2677(代) FAX 042-587-3408(代)
<http://hospital.city.hino.tokyo.jp/>

院内コンサートを実施しました



平成27年10月19日(月)当院1階ラウンジにてオータムコンサートを開催しました。前年に引き続き、日野市立旭が丘小学校合唱団のみなさんに素敵な歌声を披露していただきました。内容は「やさしさに包まれたなら」、「心の瞳」を含む全6曲。会場の患者さんからは「子どもたちの歌声に元気をもらった」、「演奏を聴いてリフレッシュできた」等、とても好評でした。今後も定期的に院内コンサートを開催する予定ですので、ぜひ一度足をお運びください。

【旭が丘小学校合唱団】
創立5年目、4年生から6年生の計63名で活動中。「いつも美しく、全力で！」をモットーに日々練習を積み重ねています。

謹賀新年

病院長及び看護部長より新年のご挨拶を申し上げます。



病院長 井上 宗信

明けましておめでとうございます。日野市立病院をいつもご利用頂きますまで有り難うございます。2002年に新病院開設後、早くも14年目になりました。病院の理念「市民に信頼され選ばれる病院」を常に意識し、患者ニーズに敏感になることで、より安全安心な医療を提供できるよう努力して参りました。病院建物を例に取れば、多摩の風が感じられるすばらしい療養環境を年月がたっても清潔にできるよう、5S活動、いわゆる整理、整頓、清潔、清掃、躰を日々続け

て維持しておりますが如何でしょうか。患者の皆様のご意見を取り入れて改善活動を行っておりますので、患者満足度調査への協力、投書箱の利用など情報提供もお願いいたします。昨年は自動精算機導入、救急外来拡張、コンビニエンスストア開店、イートインスペース設置、相談ブース設置など、外来部門での改善がございましたので一層利用しやすくなったことと思っております。本年も引き続きご利用頂きますよう宜しくお願いいたします。



看護部長 堀江 由美

謹んで新年のお慶びを申し上げます。看護部では、患者さまが安心して入院していただける環境の整備と退院後支援の体制作りを目指し、昨年度もさまざまな取り組み

を行いました。一部をご紹介申し上げますと、地域の訪問看護師さんと連携を強める目的で、訪問看護師さんに病院体験実習をして頂き、病院看護師は訪問看護師さん同行し訪問看護体験を致しました。認定看護師活動として、認知症看護認定看護師による院内デイケアの開始や市民の皆様への公開講座、感染管理認定看護師による訪問看護師さんへの研修会や小学生対象の感染予防教室なども行いました。本年も新たな取り組みを行い、市民の皆様が信頼され、安心していただける医療が提供できるよう努力してまいります。よろしくお願い致します。



facebook

当院公式ページはじめました

日野市立病院公式フェイスブックを開設しました。診療に関するお知らせや、院内のイベントについてなど様々な情報を掲載していく予定です。日野市立病院ホームページ上のリンクもしくは以下のURL (www.facebook.com/hino.hospital) で記事をご覧できます。みなさん、たくさんの「いいね!」を宜しくお願い致します。

CS向上セミナーを実施しました



(セミナーの様子)

10月23日に病院職員を対象としたCS向上セミナー(接遇研修)を開催しました。9月に実施した接遇診断結果に基づき、元航空会社キャビンアテンダントの講師による実践的な研修でした。今後も「市民の皆様から信頼される病院」を目指し、接遇マナーのスキルアップに繋がるよう、職員一同学んだことを積極的に実践して職員の資質向上に努めてまいります。

ちょっと知っておきたい話

いますぐ始めたいお口の健康

お口を清潔に保つことは虫歯や歯周病の予防だけでなく、全身のさまざまな病気や誤嚥性肺炎、インフルエンザの予防にもつながります。また、お口の健康を保ち、よく噛んで食べることで認知症予防になるとも言われています。

お口の健康を守るために、ここではおすすめのお口グッズをご紹介します。



【ハブラシ】
毛先が平なもの
ナイロン毛、柔らかめ



【歯間ブラシ】
毛の太さはSSS~Lの
サイズがある



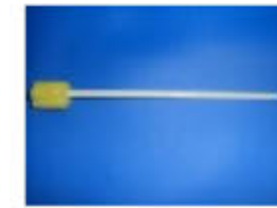
【舌ブラシ】
舌についた舌苔（細菌）
を取り除く



【デンタルフロス】
歯と歯の狭いすきまに
入れる



【義歯ブラシ】
入れ歯専用のブラシ



【スポンジブラシ】
粘膜をこする



【保湿剤】
乾燥が気になるときに
使う



歯科衛生士のみなさん

上記以外にも、ドラッグストアなどに色々な種類のケア製品が売られています。自分に合うものを探してみてもいいでしょうか？

お口の健康を保つには、ケアグッズを上手に使ったセルフケアと、かかりつけ歯科医院での定期的な健診が大切です！

ナースコール(看護部だより)

No.19

6階東病棟で働く看護師

私たちが勤務する6階東病棟は、主に骨折や脊椎・関節の病気で手術が必要となった患者様を受け入れている整形外科病棟です。手術前後のケアが中心ですが、日常生活の自立・拡大のためのリハビリテーションのサポートや、退院してからの生活に合わせた退院指導をパンフレット等でわかりやすく説明しています。

寒い季節、関節はこわばり筋肉の動きが鈍る事で骨折が増えます。座って靴下を履く、雪道の外出を控えるなど、先ずは転ばない生活を心がけてください。適切な食事と運動で骨と筋肉を鍛える事はもちろん大切ですが、夜間にトイレに行った際に転んで骨折することも多く、ちょっとした生活動作に気を付ける事が骨折予防につながります。



6階東病棟スタッフ

(副看護師長
伊藤 マサエ)

栄養科からのお知らせ

産後おやつのご案内

産前から出産、産後までより安心して快適に過ごしていただくため、当院ではプロジェクトチームを発足して、様々な取り組みを検討し、推進しています。

その取り組みの一つとして、9月24日より産後の患者様へおやつ「ワゴンサービス」を開始しました。通常献立のおやつとは異なるデザートと、ノンカフェインのオーガニックハーブティーを日替わりでご提供しています。ハーブティーには産後のお身体に良い成分が含まれています。その効果をご紹介します。食器は陶器のものへ変更し、以前も当院で出産された方からは「おやつが豪華になった」「おしゃべりになった」とのお声をいただいております。



メニュー例

- 和のパンケーキ (抹茶クリーム、きなこ&黒蜜) (→写真中央)
 - ベジタブルケーキ(写真左)
 - 豆腐のチーズケーキ(写真右)
- ※有機ラズベリー・ローズヒップ等のハーブティーが付きまします。

お母様と赤ちゃん、またそのご家族様にとって、安心して安全な出産をしていただけるよう、今後環境整備に取り組みまいります。

医師紹介



氏名
大演 ひとる 先生

専門
整形外科
外傷一般
医学部卒業
2009年

趣味
卓球
ひとこと
「若輩者ですが、気軽に相談ください」

病院の
ニューフェイス